

知っていますか？ 人権のこと。

読む人権

じんけんのほん  
2017=2018

人権、子供、障害者、

同和問題、アイヌの人々、

外国人、ハンセン病、

性の多様性。

身近なことから

いままで知る機会の

なかったことまで。

本が発する「声」に、

ぜひじっくりと

耳を傾けてください。

会期

2018年1月13日(土) ≡ 3月24日(土) 日曜休館

開館時間

9:30=17:30 入場無料

※3月9日(金)のみ21:00まで開館

主催

東京都人権プラザ

(指定管理者・公益財団法人東京都人権啓発センター)

人権に関わる書籍を展示する「読む人権 じんけんのほん」展も今回で7回目。今回は各分野の第一線で活躍される方々に選書を依頼。各課題を知り、学ぶための8つのミニ・ライブラリーを展示します。

木村草太の「この1冊」



木村草太『天上の葦』(KADOKAWA 2017年)

【選書テーマと選者】

- 人権** 東京都人権プラザ  
木村草太 (首都大学東京教授)
- 子供** 高橋亜美 (アフターケア相談所「ゆずりは」)
- 障害者** 公益財団法人  
交通エコロジーモビリティ財団
- 同和問題** 内田龍史 (尚絅学院大学准教授)
- アイヌの人々** 木原仁美 (アイヌ文化交流センター)
- 外国人** 多言語絵本の会RAINBOW
- ハンセン病** 稲葉上道 (国立ハンセン病資料館)
- 性の多様性** NPO法人ReBit

会期：2018年1月13日(土)～3月24日(土)  
休館日：日曜日  
時間：9:30～17:30 入場無料  
※3月9日(金)のみ21:00まで開館



**東京都人権プラザ**  
(指定管理者：(公財)東京都人権啓発センター)

- 都営三田線「芝公園駅」A1出口から徒歩3分  
(注)車いす、ベビーカー等ご使用の方は、A3出口エレベータをご利用ください。
- 都営浅草線・都営大江戸線「大門駅」A3出口から徒歩7分
- JR線・東京モノレール「浜松町駅」金杉橋口から徒歩8分

関連イベント

会場：東京都人権プラザ(本館)1階 セミナールーム  
料金：無料  
情報保障：手話通訳・託児保育あり  
(託児保育は要事前申込。手話通訳以外の情報保障はお問合せ下さい)

講演会

木村草太ブックトーク

人権を学び、知るための基本書とは。憲法学者・木村草太氏によるブックトークスタイルの人権入門講座。



講師：木村草太 (首都大学東京教授)  
2018年3月9日(金) 19:00～20:45  
定員：80名 申込み不要 (当日先着順)

ワークショップ

豆本から学ぶ人と本の関わり  
『世界人権宣言』に親しみながら  
豆本を作ってみよう

豆本(ミニチュアブック)作りを通して、造本、装丁、印刷などの書物の成り立ちを学びます。



講師：赤井都  
(ブックアーティスト・文筆家)  
2018年3月17日(土) 13:30～16:00  
定員：30名 (小学生以上、大人参加可)  
申込み：電話 (03-6722-0085) 又はホームページ  
(<http://www.tokyo-hrp.jp>) から申込み下さい。



左は、宮沢賢治の詩「雨ニモマケズ」を活字組版で刷り、赤井氏の挿絵を添えた豆本作品。今回は、世界人権宣言の条文の一部を活版印刷で刷り本文に加えた、中綴じ本を作ります。

上映会

アイヌの人々、ハンセン病、性の多様性に関する短編作品を上映します。



- 「七五郎沢の狐」  
(14分/2014年/監督・脚本・アニメーション：すぎはらちゅん)
- 「劔雄二 ハンセン病とともに生きる 熊笹の尾根の生涯」  
(43分/2017年/制作：岩波映像株式会社)
- 「先生にできること—LGBTの教え子たちと向き合うために」  
(16分/2012年/製作：早稲田大学金井景子研究室)

2018年3月3日(土) 14:00～15:30  
定員：80名 申込み不要 (当日先着順)